

あお

いろ

くに

おう


青色の国の王さま

さかい かなこ



あ
お
いろ
く
に
おう
青色の国の王さま





「ていやーつとおうつ。
わたしはあおいろのくにおうさまである。
バケモノめ、このけんでひとつきにくれる。
かくごしろ。」

かんたんです。
きょうはおじちゃんのおうちでおるすばん。
おかさんはすずこおばさんのおみまいで
びょういんにいっています。
それでもさびしくありません。
だいきなぬいぐるみのココすけといっしょに
ほうけんごつこのまっさいちゅうなのですから。


「とりやーっ。」
けんをふりあげたそのとき、
ココすけがきからおちそうになりました。
てをのばしたかんたくん。

たいへんです。ふたりともまっさかさま。



ひ
ゆ
う
う
う
う
う
う
ん





ふよおおおんっ。
おちたのはなんと おおきなクモのすのうえ。

「カンタサマー、 ココスケサマー。」
しろいクモたちがはしつてきます。

「しろクモちゃん、どうしたの。」

あれ、ほくおきてるのにクモのせかいにきちやったよ。」

かんたくんがおどろくのもむりはありません。
クモのせかいはだれもが あそびにこれるふしぎのせかい。
ただし、ねむっているときだけだからです。

「キンキュウジタイ ナノデス。」

クワシクハ クモダイジンガ オハナシシマス。」

「トニカク オシロヘ イソギマシヨウ。」

ワレワレニ ツイテキテ クダサイ。」

「ニヤアアアン！」

かんたくんより さきにココすげがげんきよくへんじをしました。

クモのせかいではぬいぐるみのココすけも
ちやあんどいきてうごくのです。

ためしよみ

は

ここまでです